



# せいひ会だより

2009年(平成21年)  
1月1日発行  
<第105号>  
社会福祉法人せいひ会  
<http://www.seihikai.jp/>

今年もよろしく  
お願ひ申上げます

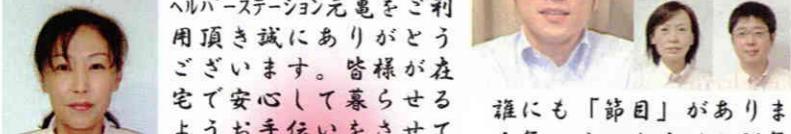


## 謹賀新年



明けましておめでとうございます。  
2009年が皆様にとって最良の年になります  
よう、心からお祈り申し上げます。また、  
そのお手伝いを最大限できるよう職員一  
同、頑張っていきますので今年も宜しくお  
願い申し上げます。

せいひ会居宅介護支援事業所  
山口 敏美



ヘルバーステーション元亀をご利  
用頂き誠にありがとうございます。皆様が在  
宅で安心して暮らせる  
ようお手伝いをさせて  
頂きたいと思っていま  
す。何か困った時、ヘル  
パーさんに相談しよ  
うと思ってもらえるよ  
う、精一杯頑張ってい  
きたいと思いま  
すので、今年もどうぞ宜しく  
お願ひ申し上げま  
す。

ヘルバーステーション  
元亀 平井 洋子



昨年もたいへん賑やか一年となりま  
した。11月にはグループホーム翠風  
がリニューアルオープンし、爽月と  
あわせて今まで同様、小規模で家庭  
的な雰囲気作りを目指して参ります  
ので、皆様ぜひお立ち寄りください  
ませ。本年もどうぞよろしくお願ひ  
申し上げます。グループホーム翠  
風・爽月 横瀬 新太郎

誰にも「節目」があります。  
今年、せいひ会は丸20年、元  
亀の里は20年目、GH翠風は丸  
10年、私個人も年男。そんな  
大きな節目の一年、皆さんの  
お力をお借りしつつ、さらに  
発展させていきたいと思いま  
す。よろしくお願ひします。

元亀の里管理部 貞松 浩司



明けましておめでとうござ  
います。職員一同「切磋琢磨」  
し、皆様から喜ばれるサービ  
スを提供出来る様にがんばり  
たいと思います。今年も宜しく  
お願ひします。

ディーサービスセンター丘の  
家 川添 隆幸



旧年中は皆様の  
温かい心遣いに  
励まされた一年  
でした。今年も  
そんな皆さんの  
期待を裏切るこ  
とのないように  
努力していきた  
いと思います。  
宜しくお願ひ申  
し上げます。

風和の里 吉野  
佳奈子



☆お誕生日おめでとうございます☆



今回は元亀の里・住岡幸恵様にお話を伺いました。

昭和平5年、当時の亀岳村風早に6人姉妹の長女として生まれた。家は農業を営んでおり、物心付いた時から畑について行き、よく泥いじりをして遊んでいたそうだ。祖父は新しい事を取り入れるのが好きで、ミカンを中心とした栽培で珍しい品種の柑橘やサトウキビを栽培したことがあった。そういう祖父を誇りに思っていたそうだ。

小さい頃から走るのが嫌いで、小学生時代のある時医者から走ることを止められた。「走ったらダメと言われた時は嬉しかった、とにかく走るのが嫌でね。体は大きかったけど運動会ではいつもビリだった」、しかし中学校に入り走りの許可が出たが、運動会ではまたビリだったとのこと。

中学校卒業後、祖父の「女の子は勉強せんでもよかと」という考え方から家の手伝いをすることになった。その後祖父の勧めで20歳で結婚したが、「結婚するまで相手がどがん人か知らんやった。顔は中学校の頃見たことのあったかも知れんけど」と、昔はそういった結婚が多く恋愛結婚は少なかったようだ。

西彼町亀浦に嫁いでからは、漁業やミカンを栽培しながら生活し2男に恵まれた。「主人はね、こうと決めたら貫く人で、地元でも先頭に立っていろいろよったいい人やった」とご主人を思い出されていました。

現在元亀の里に入所中。ニコニコと大きな声で話されるのが特徴で、歌を歌ったり話をすることを楽しみされている。「職員の方がよく話しかけてくれるし、ようしてくれるとよ。何もお返しすることができんけん、笑顔でお返しするしかなかと」と気遣いをされていた。

他にも、ラジオを聴いたりおやつ時のコーヒーを飲むことを楽しみにされている。夜間も歌謡曲などラジオを聞かれているが、睡眠不足で昼間にウトウトと居眠りする姿も見られる。「昭和20～30年代の歌が好きでね、ラジオで世の中の流れの分かるし、ためになる話もあるとよ」とのこと。

今日も、汗をかきながら歩行練習に励まれる住岡さんでした。（神）

笑顔で職員に元気を与えてください。お誕生日おめでとうございます。

